

学校名 上尾市立大石南中学校

所在地 上尾市小敷谷1105

電話 048-726-0511

1 本校の概要

本校は今年度 39 周年を迎えた学校である。上尾市の西部に位置し、荒川に近く、周囲を豊かな自然に囲まれている。

特別支援学級 2 クラスを含む、全校 10 クラス 261 名の小規模校である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書活動の充実と読書環境の整備

(2) 実践の概要

① 魅力ある使いやすい学校図書館作り

図書室は、毎日開室し、図書委員が貸出・返却を行っている。書架の見出し版、特設コーナーの設置、蔵書の整備等を行い、使いやすい学校図書館作りを工夫している。

昼休みの開室には、平均 30 人は訪れる。また長期休業中は部活動ごとに学習に来る生徒も多い。

	図書室来室者数	貸出冊数
4月～5月中旬	307人	106冊
5月中旬～7月初	968人	104冊
7月～夏休み	360人	247冊
9月～10月	826人	111冊
11月～冬休み	661人	130冊
計	3122人	698冊

② フリーライブラリーの設置

職員室前の廊下に設置している。上尾市子どもの読書活動支援センターからのアッピーブックルセット本や、寄贈された本、古書店で購入した文庫本を置き、気軽にいつでも利用できるコーナーとしている。



③ 新聞の活用

平成 25 年度から上尾市教育委員会より各学校に新聞が 2 紙配達されることに伴い、新聞コーナーを設置した。PTA の予算から地元紙と中高生新聞(週 1) もとっていただき、4 紙が閲覧できる。図書支援員さんが、生徒の興味をひきそうな記事を掲示してくださるほか、朝読書の時間にもプリントして読ませることがある。



④ 図書委員会活動の活性化

昨年度、委員が手作りで箱を作成し、学級文庫を設置した。今年度は生徒会費で文庫本の古本を購入した。図書だよりも自発的に、推薦する本や、貸出冊数などを載せ、12 月末までに 6 号発行した。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・朝読書は時間になると、図書委員が声をかけ教室の前に座り、どのクラスも静かに行われている。
- ・立候補で図書委員になる生徒が多い。また、昼休みの開室を楽しみにしている生徒も増え、足の運びやすい場所になっている。



(2) 課題

生徒は、朝読書を継続することで本に親しむようになってきたが、ライトノベルズや、漫画・映画を小説化したものを読む傾向にある。もっとさまざまな分野の書物に目を向けるようにさせるためにも、授業での図書室の利用を増やす工夫が必要と思われる。